

# 2009年 研究業績

## 【学術論文】

- 嶋田哲郎・溝田智俊. 2009. ガン類の摂食による起生期麦類の現存量と子実収量への影響: 宮城県北部における事例解析. 日本鳥学会誌 58: 86-90.
- Shimada, T. 2009. Current status and distribution of Greater White-fronted Goose in Japan. Ornithological Science 8: 163-167.
- 嶋田哲郎・溝田智俊. 2009. ガンによる牧草の採食: 植生現存量と土壌窒素動態に及ぼす影響. 日本鳥学会誌58: 201-205.
- 嶋田哲郎・藤本泰文. 2009. オオクチバスによる小鳥の捕食. Bird Research 5: 7-9.
- 溝田智俊・嶋田哲郎・佐々木智恵. 2009. マガンによるブロッコリーとハクサイの採食例. 日本鳥学誌 58: 73-76.
- 植田睦之・嶋田哲郎. 2009. 長距離移動するマガンの飛び立ち地点からの距離と飛行高度との関係. Bird Research 5: 17-21.
- Flint PL, Ozaki K, Pearce JM, Guzzetti B, Higuchi H, Fleskes JP, Shimada T & Derksen DV. 2009. Breeding-season sympatry facilitates genetic exchange among allopatric wintering populations of Northern Pintails in Japan and California. Condor 111: 591-598.
- 有田康一, 藤本泰文, 進東健太郎, 嶋田哲郎, 高橋清孝, 小浜暁子, 江成敬次郎. 2009. 伊豆沼における人工産卵床を利用したオオクチバス駆除効果の検証. 土木学会誌46, 95-99.
- 藤本泰文, 星 美幸, 神宮字 寛. 2009. 侵入直後のオオクチバス*Micropterus salmoides*が短期間のうちに溜め池の生物群集に及ぼした影響. 伊豆沼・内沼研究報告 3: 81-90.
- 鎌田健太郎, 平出 亜, 西田守一, 藤本泰文, 進東健太郎. 2009. 伊豆沼におけるサイドスキャンソナーを用いたオオクチバス産卵適地の抽出とその妥当性の検証. 伊豆沼・内沼研究報告 3, 31-40.

## 【一般普及書】

- 嶋田哲郎・植田健稔. 2009. 伊豆沼・内沼におけるバス駆除開始後の復元過程(分担執筆). 田園の魚をとりもどせ!, 高橋清孝(編), 恒星社厚生閣, 東京.
- 嶋田哲郎. 2009. 冬鳥の越冬事典. バーダー.
- 藤本泰文, 北島淳也, 倉石信, 稲葉修, 進東健太郎, 高橋清孝. 2009. ゼニタナゴの探索: 探索の努力が種の保全につながる: pp. 38-45, 魚類復元による田園の自然再生, 高橋清孝(編), 恒星社厚生閣, 東京.